

大サラシに大興奮！ クロ釣りフリーク

大隅半島

ウネリ、大サラシの中、
回収覚悟で今期初の船間釣行。
そこで待ち受けていたのは
大型クロとシマアジの大量だった。



写真/文 真戸原 希

鹿児島県肝属郡南大隅町佐多間泊



間泊は初釣行の宝満さんもシマアジのパワフルな引きに大満足の様子！

秋磯開幕と同時にクロ釣りファ
ンなら誰もが愛用の道具をピッカ
ピカに磨き、クロ釣りに闘志を燃
やしていることでしょう。私もそ
の一人であり、待ちに待った釣行
日を迎えることになったのですが、
前日の予報では明日は大荒れにな
るとの事...

秋磯開幕と同時にクロ釣りファ
ンなら誰もが愛用の道具をピッカ
ピカに磨き、クロ釣りに闘志を燃
やしていることでしょう。私もそ
の一人であり、待ちに待った釣行
日を迎えることになったのですが、
前日の予報では明日は大荒れにな
るとの事...

まず、私は足元の棚ギワから攻
めてみます。5投ほど探ったもの
のツケエが残ってくるのでタナを
少しずつ深くしていくと、3ヒロ
半のタナの時ゆっくりとウキが海
中へ。と思った瞬間に鋭いアタリ。
慌てて竿を起こしてやり取り開始。
かなりの重量感とスピードに一気
に足下に突っ込まれ、ハリスがシ
モリ根に当たっている様な感覚。
バラシ覚悟ながら半ば強引にや
り取りしていると魚の制圧に成功。
一気に浮かせてかかり海中を覗くと、
なんと目を疑う様な大型のクロで
はありませんか！途端、やり取り

駄目もとで世話になる若
吉丸（西方船長）さんに連
絡を入れると、とりあえず
出港予定ということでした
が、途中回収を覚悟しながら
クラブメンバー3人で間
泊の磯へ。午前5時半、
間泊港に到着。天候が危う
いにも関わらず、私達を含め7
人の釣り客が。そして出港直前
にふと後ろを振り返ると、野間
辰美さんを発見。直ぐに駆け寄
り声を掛けると野間さんもビッ
クリした様子。ゆっくり話す間
もなくバタバタと船に荷物を積
み込み出港となりました。

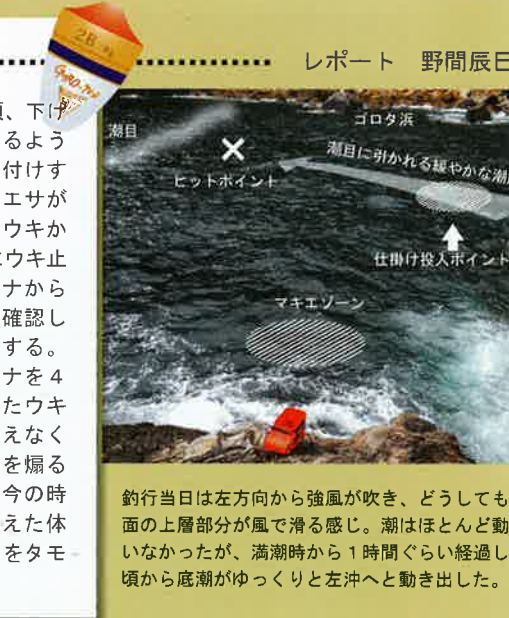
やっとシマアジの群れが去り、それらしい雰囲気は薄れ始めると山下君が35cmのクロをヒットさせた。だが残念、これからという時に限って迎えの船が...



クロの引きとは雲泥の差。ナンヨウカイワリを仕留めた山下君もご満悦！

が慎重になり幾度かの突っ込みを
交わしながら、同行の山下君にタ
モ入れて貰って取り込み成功。
その魚体は今の時期としては立派
な50cm超級のクロでした。
しかし、大クロを仕留めた崇りか？
その直後から海の状態は一変し、雷
強風、ウネリともに強まり嵐の様
な天候で2時間程竿出し出来ない
状態が続きました。その後、よう
やく昼過ぎから風も治まり再び釣
り開始。
暫くマキエを入れてみるとシマ
アジの群れが入ってきた
ようでは入れ食い
状態。型も30cm級、3
人ともに嬉しい悲鳴。
初の間泊磯の宝満さん
もシマアジ釣りを楽
しんでいる様子。途中、
30cm程の尾長も混じり、
正体不明のバラシがあ
るなど四六時中アタリ
は有るけど本命のクロ
は顔を出してくれません。
しかし、回収1時間
前の午後2時過ぎ頃か

らシマアジが遠のき、なんとも怪
しい雰囲気になったと思ったその
矢先、山下君が35cm程のクロを取
り込みました。
その後もハリ外れや素バリを引
くなどクロの気配ムンムンでした
が、この1尾を最後に回収の時刻
となってしまう。
港に到着後、皆さんの釣果をた
ずねると、デンキ瀬ではシマアジ
40尾超えに加え、良型クロの釣果
もありました。またさらに、コシ
キ瀬の野間さんのクーラーボック
スには50cmに近い大型のクロがド
カンと横たわり、シマアジに邪
魔されながらも回収前に取り込ん
だ貴重なクロということでした。
現況の間泊としては、まだエサ
取りも多く、特にシマアジなどの
青物回遊が多い中、クロの食いダ
ナにツケエを送り込むのがやや困
難な状況下でした。しかし確実に
クロも動き始めていると確信でき
た釣行でした。
次は更なる釣果に期待し、今か
ら本格化するクロ釣りを思いっき
り楽しみたいと思います。



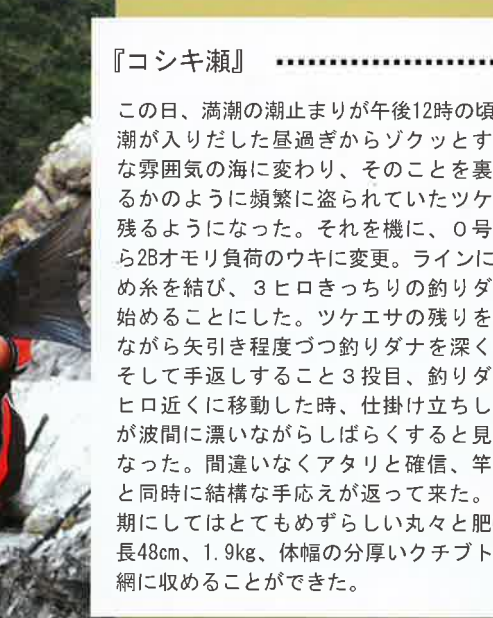
釣行当日は左方向から強風が吹き、どうしても海面の上層部分が風で滑る感じ。潮はほとんど動いていなかったが、満潮時から1時間ぐらい経過した頃から底潮がゆっくりと左沖へと動き出した。

ハリスはサンラインのブラックストリーム。朝
マズメは2号を使用し、午前8時頃から1.75号
を使い始めた。しばらくしてもう少し自然な落
ち込みを意識して1.5号に変更した。そのことが
功を奏したかどうかは不明だが、タナ決めをし
たことと、ハリスにガン玉を打たなかったこと
などの相乗効果が相まってこの日の良型クロの
ヒットに繋がったと思われる。



竿
がまかつ
グレ技SP
1.25-5.0
釣研
全遊動マーカ（ピンク）
釣研：半円シモリ（ホワイト・中）
ライン
釣研フリクションゼロ
1.7号（セミフロート）
釣研ウキ
R-6テクニカル02
0クッション
釣研ダンパー 水中02
Tクッション
ウェイトスィベル
ハリス
釣研ゼロアルファ
1.75号（2ヒロ）
J4を付けた
外したり
リール
シマノ
BBXテクニウム
WG03000XG
ハリ
YABU-Mプロフェッショナルグレ
（ヘビー&ミドル）
4-5号

今回の釣行は本命のクロは今日あったが、嬉しい外
道とも言えるシマアジの30cm級がお土産となった。



特にV9はこだわりの私の配合エサで、基本ベー
スとしては絶対に外せない。V10の方は潮目の流れを
確認するためと、魚へもアピールするためのもの。
グレパンは雨や波シブキなどでマキエがピチャピ
チャになった時に固めるのとマキエの増量。そして軽
めの粒子でマキエの沈下速度を緩やかにする役目。
それとオキアミ3kg×2角、アミ1/8角×2を2回
に分けて使用。着けエサは『船丸』のMを使用した。



今回の釣行は本命のクロは今日あったが、嬉しい外
道とも言えるシマアジの30cm級がお土産となった。

